

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 (ぱらりす)

配布19名 回答14名

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	無記入	ご意見	担当者から
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2	0	0		・定員数の中ではメインとなる活動室が2つあり、また活動内容を工夫するなどスペースを確保できるようにしております。 ・保護者会や個別面談など保護者様が事業所へご来所できる機会の時にはお声掛けさせて頂いたり、月一回配布しておりますお便りにて活動写真を掲載するなどの工夫を今後も行ってまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1	0	0		・当事業所では基本、児童2名に対して、職員1名以上の配置で行っています。 ・全職員のうち保育士2名、児童指導員5名が勤務しております。一定の経験者や専門性をもった職員が子ども達と関わっております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	2	0	0		・現在、スロープや手すりは設置されていませんが、必要な児童が来所となれば随時検討し、早急に対応したいと思います。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14	0	0	0		・毎日のミーティング等で、放課後等デイサービス計画書を基に支援方法や改善策を話し合っています。 ・前期および後期と支援計画を作成後には、研修機会を設けて全職員へ伝達するようにしております。 ・全職員がこのことについて、より検討していくような方法を今後も考えています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	0	0	0		・日々の活動場面では、時間を決め集団で遊べる活動や個別の活動を取り入れており、固定化しないよう工夫しております。 ・季節ごとのイベントも実施しており、計画や準備も含めて子ども達が主体となる活動、遊びを今後も工夫していきます。
保護者への説明等	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	8	4	0		・近くの公園などで地域の子ども達と同じ場所で過ごす機会はあります。
	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	2	0	0		・年2回以上の保護者面談等で説明をしています。また、送迎時に質問があった場合に丁寧に説明をしております。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	13	1	0	0		・日々の送迎時や電話・メール等で情報の共有をおこなっています。 ・個別面談や関係機関との担当者会議の場でも丁寧にご説明しております。
保護者への説明等	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0	0		・保護者面談等で機会を設けております。 ・随时、保護者からの悩みなどについて相談を受け付けております。 ・相談支援事業所と協力しながら、関係機関が集まって話し合いを行える場を積極的に作るよう心がけています。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	3	0	0		・今年度は平日の午前中に保護者様が集まる機会を作らせて頂きました。また、“ぶりずむ”的保護者様にもお声がけし、参加を促しております。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2	0	0		・いただいた苦情については、その都度記録を残し、内容によっては仙台市など行政に相談するなどしております。 ・苦情対応マニュアルに沿って迅速に対応していきたいと思います。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	0		・日々の活動記録や保護者面談記録など書面で残し、情報の伝達漏れがないよう努めております。 ・子どもたちからの発信機会や要望などの確認のため、ご本人とも個別面談を行っております。

	(13)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	0	0	0	・毎月、児童の様子を通信として発行しています。 ・ホームページを通しての発信の他に週1度ブログで活動内容を配信しております。
	(14)	個人情報に十分注意しているか	13	1	0	0	・個人情報の取扱いには十分に気を付けて、基本持ち出さないようにしています。
非常時等の対応	(15)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0	0	・社員、スタッフへの周知は行なっていますが、保護者への説明は、重要事項説明書に記載されている内容のみとなっておりました。 ・今後、保護者からのご要望によっては対応を検討させていただきます。
	(16)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3	0	0	・職員間での避難訓練はおこなっています。 ・今後、これまでとは別に緊急時の対応について訓練をする機会を考えています。
満足度	(17)	子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	0	・子どもたちが楽しめるような活動の企画をこれからも考え実施していきます。 ・活動以外にも、子ども達が普段感じている思いなどを伝えてもらえるよう職員教育に努めてまいります。
	(18)	事業所の支援に満足しているか	14	0	0	0	・児童を中心に考えて、できることを増やし、自信に繋がるような取り組みをおこなっております。 ・今後も、子ども達や保護者への支援につながるような研修等に参加し満足していただけるよう努めてまいります。

事業者向け 放課後等デイサービス評価表（ぱらりす）

児童発達支援管理責任者1名 保育士1名、児童指導員5名、指導員1名

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	無記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	0	0	・利用曜日によって人数が多い日があるので、活動内容を工夫してスペースを保っていきたいと思います。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	2	0	0	・児童2名に対して職員が1名になるような配置を基準に、利用する児童や状況に応じて増員の配置をしています。 ・人員配置基準は満たしていますが、児童の状況によっては安全面等を考え1人の児童に2人で対応する時もあります。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	2	0	・現在、手すりは設置されていませんが、必要不可欠な児童が来所となれば随時検討し、早急に対応したいと思います。 ・台所、トイレ前、活動室との間にちょっとした段差があり、ケガにつながらないよう配慮しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1	0	0	・常勤職員が中心となって支援内容の振り返りなど業務改善の話し合いを行っています。また、話し合ったことについては、ミーティングの場で報告しそこでも意見を聞いています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	0	・毎年1月にアンケートを実施し、次年度の取り組みに活かしています。 ・年に1度、保護者会を開催して要望等を直接お話をいただける機会にもなっています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	0	・毎年3月に当ホームページで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	1	0	・外部評価はまだ行っていません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	0	・積極的に時間を設けています。 ・月1回程度の社内研修を行っています。 ・オンラインも含めて外部の研修へも積極的に参加していきたいと思います。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	0	・複数の職員（常勤職員）でケース会議を行い、より適切な内容の放課後等デイサービス計画になるよう努めています。 ・定期的なモニタリングの頻度や経験年数によらない職員の意見吸い上げなど工夫する部分はまだありますので考えていきたいです。
	⑩ 子どもの適応行動状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	0	0	・現状確認表をモニタリングと一緒に作成しています。前年度から5領域に項目を変更し、制度変更にも対応したツールにしていました。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	1	・休日の活動や放課後の設定活動等、複数の職員で話し合い決定しています。
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	4	0	0	・活動内容が現状とあってるか定期的に見直しを話し合っています。また、ミーティングで意見を聞き反映するようにしています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	0	・基本的には、放課後等デイサービス計画の内容に沿って支援しています。 ・様々な場面で成功体験として経験を積んでいくよう、それぞれの児童に対して適切な支援は何かを複数の職員で考え、共有し、実践しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	0	・複数の職員でケース会議を行い、児童一人一人に合わせて作成しています。 ・5領域の視点も含めて、ご本人にとってより良い計画を目指して作成しております。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	0	・管理者、主任が中心となって行われています。 ・放課後の時は時間を決めほぼ毎日行われています。 ・長期休暇期間の時は、職員の出退勤が違うためそろって伝達しあうことが難しく、その部分で課題が残ります。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	7	0	0	・時間的な問題から、活動終了後にミーティングを行うことができていませんが、日々の活動前のミーティングで前日の振り返りを行い、前日の活動日誌の内容も全員に周知しています。 ・全職員へその日にあった事の伝達にものない工夫や環境を検討していきます。

	(17) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	0	0	・記録の取り方は今後も研修などで学びを深め、より良くしていきたいと思います。 ・全員で記録の内容を共有し、活動前のミーティングで検討事項があれば話し合い、その日の支援に活かしています。 ・職員それぞれが日々の記録を身近に振り返れる工夫や環境を今後検討していきたいと思います。
	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	0	0	・最低年2回のモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行っています。 ・もっと小まめにモニタリングが可能になるような環境を検討し、より良い計画立案につなげていきたいと思っています。
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	3	0	0	・新しいガイドラインについて、全職員が把握しているまでではないので研修機会などを活かしてガイドラインの理解度を高めていく工夫をしていきたいと思います。
	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	0	・基本的には児童発達管理責任者が出席し、意見交換など行っています。 ・児童発達支援管理責任者だけでなく、幅広い職員が参加し経験できるようにしていきたいと思います。
関係機関や保護者との連携	(21) 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1	0	0	・その都度、学校と保護者に確認を取って柔軟に対応しています。 ・障害児相談支援事業所の有無に関わらず、状況によっては学校とも積極的に情報交換会ができるようにしています。
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	1	1	・現在のところ医療的ケアが必要な児童はありませんでした。 ・医療的ケアが必要な児童を受け入れる場合は、いざという時の対応を含め、保護者(主治医含む)、仙台市担当課に確認の上、適切に受け入れています。
関係機関や保護者との連携	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	2	1	・相談支援事業所をご利用している場合には、相談支援専門員を通して情報共有をしています。 ・主に中高生がご利用されていることもあり、就学前よりも小学校の時の情報を共有することが多いです。
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1	0	0	・保護者からの同意を頂いたうえで、サービス計画や現状確認表などの書面を移行先の事業所にお渡したり、支援移行会議等の参加に努めています。
関係機関や保護者との連携	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	0	0	・定期的に開催している研修には積極的に参加(リモート含め)するよう努めています。
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	4	0	・今年度、児童館などの交流機会は行えておりませんでした。インクルーシブル推進の観点からも課題としています。
関係機関や保護者との連携	(27) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	0	8	0	0	・管理者のみならず、職員の経験年数に応じた部会への参加を積極的に行っておりました。 ・参加状況や様子について職員へ伝達する工夫を今後考えていきたいと思います。
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	0	0	・送迎時のコミュニケーションや日誌でのやり取りを大切にし、保護者と共通理解ができるよう努めています。 ・今後も研修の場などで保護者様とのコミュニケーションにかかる学びの場を作りたいと思います。
保護者への説明	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	0	1	・ペアントトレーニングといった専門的なことは行っていませんが、日ごろから保護者が抱えている悩みに対して相談に乗り、助言を行えるような工夫に努めています。 ・ペアントトレーニングについての理解が薄いので、今後研修などで学ぶ機会を作りたいと思います。
	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	0	・契約時に行なっています。 ・年一回の契約更新時にも丁寧に説明を行っています。
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	0	・日ごろから保護者が抱えている悩みに対して相談に乗り、助言等を行なっております。

明 責 任 等	② 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	0	0	・今年度は平日の午前中の時間で保護者会を1度行っています。また、“ぶりすむ”と共同で保護者様向けに施設見学を行っております。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	0	・苦情対応マニュアルを作成し、苦情が発生した場合に迅速に対応できるような体制整備をおこなっております。 ・苦情対応後は、必要に応じてミーティング等で全職員へ聞き取りを行い、報告書として記録に残し全職員が閲覧できるようにしています。 ・子どもや保護者への周知は仙台市とも協議した上で必要に応じて行っています。
	④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0	・毎月、通信を発行し活動の様子を伝えています。また、“ぶりすむ”も含めて通信を事業所内に掲示し、子ども達が普段から閲覧出来る様にしています。 ・毎週ホームページ内のブログで日々の様子を発信しています。
	⑤ 個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0	・データの持出しを禁止しています。 ・従業員には、入社時に個人情報マニュアルの説明を行い同意をもらっています。
	⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	0	0	・子どもそれぞれの特性を把握した上で、絵カード等の活用を行い意思疎通が達成できる工夫を行っております。 ・保護者とは連絡ノートを活用しています。
	⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	3	0	・地域住民を招待できるような行事の設定を模索しております。 ・地域のゴミ拾いを行う等、地域貢献活動を行っております。
非 常 時 等 の 対 応	⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	0	・職員には、入社時や定期的な研修の場で周知しています。 ・保護者には契約時に重要事項説明書等を用いて説明を行なっています。 ・実践的な避難訓練の頻度が少ないので、今後研修内容も含めて見直しを検討していきます。
	⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	0	・職員間での避難訓練はおこなっていますが、児童参加型の実践形式での訓練機会が少ないので今後検討していきます。
	⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	0	・社内研修会の中で行っているほか、行政からの情報がありましたら都度ミーティングで周知しています。 ・委員会を設置し、1～2ヶ月に1回は実施しています。
	⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	8	0	0	0	・契約時や面談時の説明のほか、放課後等ディサービス計画書に記載するなどしご理解を頂けるようにしておられます。。
	⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	0	0	・現在対象の児童がおりませんでしたが、アレルギーがある児童が利用する場合、保護者へ聞き取りを行い対応していきます。
	⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	0	0	・ヒヤリハットマップを作成し共有しています。また、定期的に研修会を開き見直しを行っています。